

☆質問：アナウンサーになる時に一番努力したこと☆

ご質問をありがとうございます。

自分では努力、とは思っていないのですが、たぶん、下記の事は、もしかすると「努力している事」かもしれません。それは「スタンバイ（準備）をしっかりとる事」です。

例えば、

① 体調管理→喉の調子や体調が悪いと良いお仕事は出来ないので日頃からの体調管理（特に風邪）は徹底的に気を付けています。

② 打ち合わせで進行をしっかりと確認する準備

→結局、本番でステージに立つと司会者は 1 人きりになります。本番の途中で「え〜っと、あれ？次は何だっけ？」という訳にはいきません。なので、打ち合わせで進行順序や、動線（出演者の動き）など、完全にイメージが出来るまで、わからない事や、疑問に思う事は、打ち合わせの段階で何回も聴いて徹底的に確認するようにしています。

③ 下読み（特に出演者の名前の確認）→司会の原稿などがなくても進行出来るくらい、しっかり下読みをして準備をします。特にお名前は絶対に間違えてはいけないので、どんなに普通のお名前でも、振り仮名で確認をとります。たとえば「山崎さん」でも「やまざき」ではなく「やまさき」と読む場合も多いです。思い込みではなく、しっかり確認の準備をします。

④ 日頃から好奇心を持って色々な話題にアンテナを張る

→もし急にステージで何かアクシデント（例えば、楽器の音が急にでなくなったとか）があった場合、どうフォローするか、という意味で、色々なつながりのネタも調べておきます。（出演者のプロフィールや、会場・地域の話など、使わないかもしれない話も考えておきます）そういう意味で色々な話題をネタとして持っている事も大切です。ちなみに、私は出演者が当日、急に出られなくなり、次の出演者の出番まで最長45分つないだ事があります(笑)

他にも色々ありますが、あまり「努力してる！」と思うと、つまらなくなるので「こうしたら、もっと上手くいくから がんばろ♡」くらいの気持ちでするようにしています。本番の成功はスタンバイが9割だと、私は思っているので、準備は人の倍以上、時間をかけているかもしれませんね(笑) でも好きなお仕事やスタッフやお客様の喜ぶ笑顔が見たいので楽しく頑張っています。努力の積み重ねは 絶対に成功につながります(*^_^*)！